

# 知ってた!? 隠れたまちの アレコレ

市内の知られざるスポット  
を調査してきました

## Vol. 12 市のシンボルを探して

昨年4月から、仙台の隠れた魅力を紹介してきたこの連載も今回が最終回。最後は市のシンボルにゆかりのあるスポットを紹介します。まちの象徴や歴史などを知ること、さらに仙台が好きになるかもしれません。新たな魅力を見つけにまち歩きしてみませんか。



### カッコウが伝えるまちの歴史

市の鳥が「カッコウ」であることをご存じですか。昭和46年に市民の自然愛護の象徴として、市民投票により市の花はハギ、木はケヤキ、鳥はカッコウ、虫はスズムシに決まりました。

そのカッコウをかたどったモニュメントが宮城野区の「原町カッコウ公園」にあります。これは、かつて観光客などを出迎えるため、仙台駅前に設置されていたもの。30分間隔でカッコウの鳴き声が流れ、市民からも親しまれていましたが、ペDESTリアンデッキ建設に伴い、昭和52年に撤去されました。その後、地域の商工会等により現在地に設置され、今も仙台のまちを見守っています。



▲モニュメントが設置された昭和38年ごろの仙台駅前（青葉通方面）の様子



JR「陸前原ノ町駅」から徒歩約7分



現在は1日3回、「カッコー」と鳴き声が流れ、人々に時を知らせています（月～金曜日は8:00、12:00、17:00。土・日曜日は10:00、12:00、15:00）



荘厳なたたずまいの泰心院山門



山門の上部にある白い「三引両」が目を引きます



▲昭和8年に市章を制定した際の資料（仙台市公文書館蔵）



「荒町」バス停から徒歩約2分、地下鉄「連坊駅」から徒歩約10分

### まちに溶け込む市章のルーツ

市のシンボルマークである市章は、伊達家の家紋の1つである「三引両」から考案され、仙台の「仙」の字を圖案化したものです。

三引両は仙台城大手門脇檜の瓦や社寺建築などにも見られます。若林区南鍛冶町にある泰心院には、漆喰塗りの棟に三引両があしらわれた山門があります。この山門は、現在の宮城県庁の所在地にあった仙台藩藩校養賢堂の正門を移築したものです。講堂等は戦災で焼失したため、養賢堂の唯一の遺構であり、市の有形文化財に指定されています。歴史を感じながら、まちにある三引両をぜひ探してみてください！

### 食 べる力を 育 む

## せんだいレシピ帖

### 三色押しずし

問運営支援課  
☎214・8487



彩りの良い食材を使った押しずしです。硬めに炊いたごはん、合わせ酢を少しずつ加え、水っぽくならないようにするとおいしくできます。

#### 材料（子ども向けサイズ4個分）

温かいごはん	…400グラム	ニンジン	…60グラム
鮭フレーク	…40グラム	砂糖	…小さじ1
小松菜	…80グラム	しょうゆ	…小さじ2/3
砂糖	…小さじ2/3	合わせ酢	
しょうゆ	…小さじ2/3	☆酢	…大さじ1と1/2
ごま油	…小さじ1/2	☆砂糖	…小さじ2
いりごま	…小さじ1/2	☆塩	…ひとつまみ

#### 作り方

- 1 耐熱容器に☆を入れ、電子レンジでひと煮立ちさせ、酸味を軽くとばす。温かいごはんを混ぜ合わせ、冷ましながらなじませる
- 2 小松菜は洗ってみじん切りにする。鍋にごま油を入れ、小松菜を炒めしんなりしてきたら、砂糖、しょうゆ、いりごまを加えて水分がなくなるまで炒める
- 3 ニンジンも洗って皮をむき、みじん切りにする。②と別の鍋に入れ、ニンジンが浸るくらいの水に砂糖、しょうゆを加えて、中火で水分がなくなるまで煮る
- 4 プラスチックカップ（高さ8cm、直径7cm程度）に下から鮭フレーク、①、②、①、③、①の順番にスプーンで重ねる。上にラップをのせ、ごはんを押さえる
- 5 ④のラップを外し、お皿の上にひっくり返す

#### 食育 Point

透明なカップを使い、食材を重ねて作ることで、作る楽しさや食べる楽しさが味わえます